

がん教育実施報告書

学校名	いわき市立平第六小学校
実施対象者 (学年・保護者など)	第6学年
教育課程の位置づけ	学級活動・HR活動
実施日時	令和8年1月16日(金) 13:30~14:15
打合せについて	【1回目】方法：対面(学校へ講師が来校) 内容：日時、必要物品、授業内容、資料内容、アンケート内容、児童家族等のがん罹患状況
	【2回目】方法：_____ 内容：_____
外部講師 職・氏名	職名 保健技師 氏名 相楽 麻紀 様
実施内容	<p>【テーマ】もっと知ろう がんのこと</p> <p>1 がんってどんな病気？ がんができる機序やがんの原因、がんの種類、がんの治療方法についてクイズを交えて正しい知識を得ることができた。</p> <p>2 がんは身近な病気 がんの罹患率の割合について知ることができた。事前アンケートでも、全国での割合について知りたいという声があったため、事前の質問を踏まえた内容となった。</p> <p>3 がんの予防 がん予防の具体的な方法を、日常生活行動を踏まえた「がんを防ぐための12か条」として、分かりやすく提示された。また、女性だけでなく男性にも多いに関係のある、HPV ワクチンについて触れた。加えて、がん検診の受検を促す内容であった。</p> <p>4 いまできること 好き嫌いをしない、メディア機器ばかりを使って夜更かしをしないこと。食事、睡眠、運動を適度に行い、継続すること。</p>

成 果 等

○実施全体として

外部講師を活用したことにより、地域での取り組みや、教科書では学べない具体的で詳細な内容から、がんについて学ぶことができた。

○児童の感想

・最初はあまりがんについて知らなくて怖いイメージが強かったが、早く発見できたり、普段の生活を整えることでがんになりにくくなることを知ったりできたので、ちゃんと 20 歳になったらがん検診にも行きたいと思った。

・今までは、がんという名前だけ知っていたけど、すごくいやな病気だと知れたので良かったです。親と、がんについてもう一度見直そうと思います。

・家族と話して、今からでもできる予防をしたいと思います。

・がんは、治りにくい病気だと思っていたけれど早く見つけて治療すれば 90%は治せると知れて、がんに対するイメージが変わりました。

・親がたばこやお酒をやっているの、よくないよと教えたいです。今日学んだことを身近な人に教えて、がんになって苦しむ人を減らしたいです。